

平成27年7月3日
消 防 庁

平成27年度安全功労者・消防功労者総務大臣表彰

平成27年度安全功労者・消防功労者総務大臣表彰受賞者は、次のとおりです。

安全功労者表彰受賞者 個人22名、団体13団体

消防功労者表彰受賞者 消防団員7名、婦人（女性）防火クラブ員2名

（受賞者名等は、別添の受賞者名簿に記載されています。）

安全功労者総務大臣表彰は、「安全思想の普及徹底又は安全水準の向上のため、各種安全運動、安全のための研究、もしくは教育又は災害の発生防止もしくは被害軽減に尽力し、又は貢献した方々の士気高揚を図る」という目的で、消防職団員以外の個人・団体を受賞対象とし、行っているものです。

消防功労者総務大臣表彰は、「国民の生命、身体、財産を災害から防護するため、郷土愛護の精神に基づき、消防活動、火災予防思想の普及等に献身的に尽力している消防団員及び婦人（女性）防火クラブ員の士気高揚を図る」という目的で行っているものです。

安全功労者・消防功労者総務大臣表彰式

- (1) 日 時 7月6日（月）11時00分～11時30分
- (2) 場 所 スクワール麹町 5階全芙蓉の間
千代田区麹町六丁目6番
- (3) 出席予定者 総務大臣、消防庁長官、消防庁次長、国民保護・防災部長他



連絡先
消防庁総務課
篠宮政策評価広報官・野村係長
TEL 03(5253)7521内線 42171
FAX 03(5253)7531

平成27年度
安全功勞者総務大臣表彰
消防功勞者総務大臣表彰

平成27年7月

消 防 庁

1 安全功労者総務大臣表彰受賞者（個人の部）

- 長^{おさ}内^{ない}春^{はる}代^よ（青森県・青森県幼少年女性防火委員会女性防火部会 部会長） -- 1
- 渡^{わた}邊^{なべ}正^{せい}恆^{ごう}（福島県・郡山地方消防防災協会 副会長）
- 河^{かわ}内^ち静^{しず}子^こ（栃木県・足利市女性防火クラブ連絡協議会 会長） ----- 2
- 大^{おお}澤^{さわ}正^{まさ}夫^お（埼玉県・上尾伊奈防火安全協会 会長）
- 伊^い藤^{とう}和^わ郎^{ろう}（東京都・小金井防火管理研究会 会長） ----- 3
- 佐^さ藤^{とう}與^{とも}治^{はる}（東京都・目黒危険物安全協会 会長）
- 幸^{みゆき}秋^{あき}子^こ（東京都・赤坂女性防災会 会長） ----- 4
- 山^{やま}本^{もと}晴^{はる}保^{やす}（東京都・東京臨港防火防災協会 副会長）
- 宇^う野^のあ^あき^きえ^え（岐阜県・瑞穂市女性防火クラブ連絡協議会 会長） ----- 5
- 小^お川^{がわ}賢^{けん}司^じ（岐阜県・本巣危険物安全協会 会長）
- 塚^{つか}本^{もと}二^ふ三^み重^え（山梨県・山梨県女性防火クラブ連絡協議会 会長） ----- 6
- 中^{なか}西^{にし}壯^{そう}一^{いち}郎^{ろう}（滋賀県・湖南防火保安協会 会長）
- 貴^き志^し吉^{よし}延^{のぶ}（京都府・京都市危険物安全協会 会長） ----- 7
- 中^{なか}澤^{ざわ}成^{しげ}彦^{ひこ}（京都府・上京防火協会 前会長）
- 瓜^{うり}生^う卓^{たく}郎^お（大阪府・東成自衛消防協議会 会長） ----- 8
- 砂^{すな}本^{もと}四^し朗^{ろう}（大阪府・阪南岬火災予防協会 顧問）
- 辻^{つじ}中^{なか}源^{げん}藏^{ぞう}（大阪府・東大阪市東防火協力会 会長） ----- 9
- 山^{やま}田^だ妙^た代^よ子^こ（大阪府・貝塚婦人防火クラブ 委員長）
- 保^{やす}道^{みち}慶^{よし}征^{ゆき}（広島県・三原市防火安全協会 会長） ----- 10
- 内^{うち}野^の和^{かず}子^こ（山口県・山口県婦人防火クラブ連合会 会長）
- 今^{いま}泉^{いずみ}雅^{まさ}光^{みつ}（福岡県・粕屋南部地域防災協会 会長） ----- 11
- 渋^{しぶ}田^た輝^{てる}國^{くに}（福岡県・粕屋北部地区防災協会 会長）

2 安全功労者総務大臣表彰受賞者（団体の部）

- やまがたけんふじん じょせい ぼうかくら ぶれんらくきょうぎかい 山形県婦人（女性）防火クラブ連絡協議会（山形県） ----- 12
- いっばんざいだんほうじんかながわけんしょうぼうせつびあんぜんきょうかい 一般財団法人神奈川県消防設備安全協会（神奈川県）
- おだわらあいじえんようねんしょうぼうくらぶ 小田原愛児園幼年消防クラブ（神奈川県） ----- 13
- かがしじょせいぼうかくら ぶれんらくきょうぎかい 加賀市女性防火クラブ連絡協議会（石川県）
- いとうしきけんぶつあんぜんきょうかい 伊東市危険物安全協会（静岡県） ----- 14
- じえいえつくすにつこうにつせきえ ねるぎー かぶしきがいしゃ あまがさきゆそうしょ J X 日鉱日石エネルギー株式会社 尼崎油槽所（兵庫県）
- たかはぼうさいふくしきょうぎかい 高羽防災福祉協議会（兵庫県） ----- 15
- てんまふじんぼうかくらぶ 天満婦人防火クラブ（兵庫県）
- いっばんしゃだんほうじんおかやまけんしょうぼうせつびきょうかい 一般社団法人岡山県消防設備協会（岡山県） ----- 16
- いばらちくきけんぶつあんぜんきょうかい 井原地区危険物安全協会（岡山県）
- よぶこちようじょせいぼうかくらぶ 呼子町女性防火クラブ（佐賀県） ----- 17
- ふくだほんまちふじんぼうかくらぶ 福田本町婦人防火クラブ（長崎県）
- じょうなんまちふじんかいぼうかくらぶ 城南町婦人会防火クラブ（熊本県） ----- 18

3 消防功労者総務大臣表彰受賞者（消防団員）

- やま ぎき まさ あき 山崎正昭（北海道・胆振東部消防組合穂別消防団 団長） ----- 19
- おお みなと いち ろう 大湊一郎（青森県・野辺地町消防団 団長）
- かね み かず お 金見一雄（青森県・七戸町消防団 団長） ----- 20
- いし だ たか よし 石田隆義（愛知県・あま市消防団 団長）
- まつ しま のぼる 松島昇（三重県・津市消防団 団長） ----- 21
- かげ やま ひろ あき 蔭山裕昭（兵庫県・佐用町消防団 副団長）
- じょう けい やす はる 浄慶康治（兵庫県・養父市消防団 団長） ----- 22

4 消防功労者総務大臣表彰受賞者（婦人（女性）防火クラブ員）

○ 関 澤 美保子

（富山県婦人防火クラブ連絡協議会 会長） ----- 23

○ 中 野 美 和

（高知県女性防火クラブ連絡協議会 会長）

安全功労者総務大臣表彰を受賞した個人及び団体

個人の部

○^{おさ}長^{ない}内^{はる}春^よ代

青森県幼少年女性防火委員会女性防火部会 部会長
現住所 青森県青森市

昭和61年9月、野沢地区婦人防火クラブ（野沢地区女性防火クラブの前身）の設立当初より入会し、昭和63年4月代表に就任、また、平成23年12月には青森地域広域婦人防火クラブ連絡協議会（青森地域広域女性防火クラブ連絡協議会の前身）会長に就任し、豊富な識見と卓越した指導力、積極的な行動力により会の育成発展に尽力した。

さらに、平成25年には青森県幼少年女性防火委員会女性防火部会長にも就任するなど、各種関係団体の要職に長年就き、青森市はもとより青森県の女性防火クラブの指導者として活躍し、地域の安全・安心の普及・啓発に多大な貢献をしている。

○^{わた}渡^{なべ}邊^{せい}正^{ごう}恆

郡山地方消防防災協会 副会長
現住所 福島県田村郡

平成6年4月に郡山地方危険物安全協会副会長に就任し、平成14年5月から郡山地方消防防災協会（郡山地方危険物安全協会、郡山地方消防設備士協会及び郡山地方防火管理連絡協議会が統合）の理事に、平成17年4月から同協会副会長に就任し、以来、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に努めている。

また、会の育成発展を通して「安全で安心できる地域」をスローガンに各種事業、防災研修会等を積極的に推進し、防火思想の普及・啓発と地域防災力の向上に尽力しており、地域住民からの信頼も厚く、地域の安全・安心の普及・啓発に多大な貢献をしている。

○^{かわ}河^ち内^{しず}静^こ子

足利市女性防火クラブ連絡協議会 会長

現住所 栃木県足利市

平成13年5月、足利市女性防火クラブ連絡協議会副会長に、平成23年5月に、会長就任以来、豊富な経験と識見及び卓越した指導力により会の育成発展に尽くした。

さらに、平成23年7月には栃木県婦人防火クラブ連合会副会長にも就任し、平成25年7月からは理事として、消防関係団体の要職に就き、足利市はもとより栃木県の消防・防災の指導者として活動している。「家庭防火」と「防火思想の高揚」を図り、終始一貫消防の重要性を深く認識し、市制目標である「安全・安心な街づくり」を推進するなど、創意工夫と改善に目を向けて会の発展、充実に多大な貢献をしている。

○^{おお}大^{さわ}澤^{まさ}正^お夫

上尾伊奈防火安全協会 会長

現住所 埼玉県上尾市

平成13年4月、上尾伊奈防火安全協会副会長に、また、平成19年4月から会長に就任し、現在に至るまで、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽くしている。

事業者の防火・防災管理と保安体制の充実強化に総力をあげて取り組むとともに、火災予防思想の普及・啓発をあらゆる機会をとらえて推進し、消防機関や地域住民の信頼も厚く、安全・安心のまちづくりに果たす功績は顕著である。

また、平成24年には、公益社団法人 埼玉県危険物安全協会連合会理事に就任し、広く社会公共の安全に多大な貢献をしている。

いとうわろう
○伊藤和郎

小金井防火管理研究会 会長
現住所 東京都小平市

昭和57年7月、国分寺防火管理研究会理事として入会、平成6年8月に副会長に就任、平成10年12月に小金井消防署が国分寺消防署から分離した際、小金井防火管理研究会副会長として会の発足に多大な貢献をし、平成14年5月に会長に就任以来、会の育成発展に尽力している。

特に、春・秋の全国火災予防運動の一環として実施される防火のつどいや市内の自衛消防隊が一堂に集まる発表会等、各種事業の推進を図るとともに、自ら先頭に立って積極的に呼びかけるなど地域事業者や地域住民の防火・防災意識の高揚に大いに貢献している。

さらに、交通安全協会副会長、安全連絡協議会会長などを兼務、歴任され、広く地域の安全・安心の普及に多大な貢献をしている。

さとうともはる
○佐藤與治

目黒危険物安全協会 会長
現住所 東京都目黒区

平成7年5月に目黒危険物安全協会入会とともに常任理事を務め、平成10年5月には副会長に、平成13年5月には会長に就任し現在に至る。その間、地域の危険物施設の安全対策を推進するため様々な事業を展開し、豊富な見識と卓越した指導力により協会の育成発展に寄与している。

特に、危険物保安の経験も豊富で、地域の危険物施設にも積極的に情報提供するなど地域での信頼も厚い。

また、消防署が実施する危険物安全週間や火災予防運動などの各種行事開催時には、積極的に参画し、防火・防災思想の普及啓蒙に尽力するなど地域防災への熱意も強く、地域の安全・安心を実現すべく幅広い活動を続けている。

○^{みゆき}幸^{あき} ^こ秋子

赤坂女性防災会 会長
現住所 東京都港区

昭和63年3月に赤坂女性防災会の支部長として入会以来、平成6年5月赤坂女性防災会副会長に、また、平成14年5月には会長に就任し、この間、多年にわたり防火・防災思想の普及に努め、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に寄与した。

特に地域に密着した防火・防災環境づくりを女性の立場から研究、実践し、家庭の防火・防災対策に取り組むとともに、女性防災会独自に初期消火訓練や応急救護訓練等を実施することで地域住民の防災行動の向上を図っている。

さらに、火災予防運動や年末年始消防特別警戒に伴う巡回広報並びに住宅用火災警報器の普及及び設置促進を自ら率先して推進するなど、地域の安全・安心の普及・啓発に多大な貢献をしている。

○^{やま}山^{もと} ^{はる}本^{やす}晴保

東京臨港防火防災協会 副会長
現住所 千葉県船橋市

昭和51年に東京臨港防火協会に入会以来、理事、副会長兼防火管理部会長を歴任し、地域の安全・安心の礎となる防火・防災思想の普及・啓発に積極的に尽力し、平成17年には、地域の防災力向上に向け、都内の他団体に先駆けて本会の名称に防災を取り入れ「東京臨港防火防災協会」へ名称変更する原動力として、各方面への働きかけを実施し、同協会の円滑な運営に寄与するとともに、地域連携による災害に強いまちづくりに尽力している。

また、消防署が実施する火災予防運動、防災週間、消防団や消防少年団の訓練・教育に積極的に協力するとともに、防火防災協会要職のほか、交通安全協会長を兼務し、地域全体の安全・安心に多大な貢献をしている。

○宇 野 あきえ

瑞穂市女性防火クラブ連絡協議会 会長

現住所 岐阜県瑞穂市

平成16年1月、瑞穂市女性防火クラブ連絡協議会の会長に就任し、併せて岐阜県女性防火クラブ運営協議会の理事にも就任する。以来、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽くした。

当会では、住宅用火災警報器設置推進のため、消防職員や市役所職員と共に市内のスーパー等で行う店頭広報や一般住宅を訪問する住宅防火訪問などの啓発活動を行っている。これらの活動を自ら先頭に立って地域住民に呼びかけるなど、市民の防火意識の高揚に努めている。

さらに、瑞穂市防災会議委員や国民保護協議会委員など、各種の消防・防災関係団体の要職に就き、地域住民の信頼も厚く、地域の安全・安心の普及・啓発に多大な貢献をしている。

○小 川 賢 司

本巣危険物安全協会 会長

現住所 岐阜県本巣市

昭和49年から本巣危険物安全協会理事、平成16年4月から副会長に就任し、危険物の保安全管理に努め、持ち前の責任感の強さと行動力が高く評価され平成22年4月には会長に就任、以来豊富な知識と卓越した指導力により協会の育成に尽くしている。各種行事においては防災意識の普及・啓発に尽力し、協会はもとより各種団体の要職に就き、会の育成発展を通して率先垂範し危険物に起因する災害の予防に努めている。

また、平成22年4月より岐阜県危険物安全協会の監事に就任され、県下の協会の信頼も厚い。

なお、地域においては指導者として活躍しており、地域住民の信頼も厚く、地域の安全・安心なまちづくりの普及・啓発に多大な貢献をしている。

つか もと ふ み え
○塚 本 二三重

山梨県女性防火クラブ連絡協議会 会長
現住所 山梨県甲府市

平成12年、甲府市千塚東町女性防火クラブ副隊長に就任して以来、地域の安全確保に多大な貢献をするとともに、平成24年には甲府地区女性防火クラブ連合会会長に就任し、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽力している。

さらに、平成25年からは、山梨県女性防火クラブ連絡協議会会長の要職に就き、女性防火クラブの活性化と発展に尽力するとともに、県内の消防・防災の指導者として、クラブの連携強化、住宅用火災警報器の設置促進活動及び火災予防の普及・啓発に積極的に参加し取り組む姿勢は、地域住民及び会員からの信頼も厚く、地域防災力向上の牽引者として多大な貢献をしている。

なか にし そういちろう
○中 西 壯一郎

湖南防火保安協会 会長
現住所 滋賀県守山市

平成22年、湖南防火保安協会の会長及び滋賀県防火保安協会連合会の副会長に就任するなど、消防関係団体の要職に就き、会の育成発展を通して、防火思想の普及・啓発に尽力し、湖南広域消防局管内4市（草津市・守山市・栗東市・野洲市）の消防・防災の指導者として活動しており、地域住民の信頼も厚く、地域の安全・安心の普及・啓発に多大な貢献をしている。

○^き貴^し志^{よし}吉^{のぶ}延

京都市危険物安全協会 会長
現住所 京都府京都市

昭和54年、京都市危険物安全協会の役員に就任後、平成5年に同協会の副会長に、平成22年には会長に就任し、役員として35年余りの長きにわたり協会の発展に尽力している。

ガソリンの携行缶に係る火災事案が京都府内で発生した際、いち早くガソリン携行缶の取扱い上の注意事項を記載したシールを作製し、ガソリンスタンドや消防署へ配付した。

また、平成26年度危険物安全週間推進ポスターのモデルの選出にあたり、地元の若手プロゴルファーを推挙する等、危険物の事故防止に係る普及・啓発事業に熱心に取り組んでいる。

平成22年からは社団法人京都府危険物安全協会連合会（現在の一般社団法人）の会長と財団法人全国危険物安全協会（現在の一般財団法人）の監事としても活動し、災害防止の普及・啓発のために力を注いでおり、安全・安心な地域社会づくりに多大な貢献をしている。

○^{なか}中^{ざわ}澤^{しげ}成^{ひこ}彦

上京防火協会 前会長
現住所 京都府京都市

平成14年、上京防火協会会長に就任し、以後13年間にわたり、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽力している。消防行政に対する深い理解から、区内の防火・防災思想の普及・啓発に努め、春・秋の火災予防運動に際しては、各種広報媒体を作成し、自らが先頭に立って会員事業所に呼び掛けるとともに、各地域の防災訓練では、住民や自主防災組織が備えておくべき防災物品セットを整備・展示し、更には上京少年消防クラブの活動に対する助成を行なっている。区内の事業所だけでなく、地域住民からの信頼も厚く、地域の安全・安心の普及・啓発に多大な貢献をしている。

○^う瓜^り ^う生^た ^く卓^お ^郎

東成自衛消防協議会 会長
現住所 奈良県奈良市

平成4年、東成自衛消防協議会会計監事に就任、平成12年には同会長に就任し、以来、会員からの深い信頼を集め、高い識見と卓越した指導力により会の充実と育成発展に尽力している。また、各種消防関係団体と連携・協力し、企業、事業所、各種学校関係の自主防災管理に関する施策を効果的に進め、防火・防災意識の高揚に努めている。

さらに、平成17年に大阪市自衛消防連合協議会の会長にも就任するなど、各種消防関係団体の要職に就き、東成区はもとより大阪市の消防・防災の指導者として活動しており、地域住民の信望も厚く、地域の安全・安心の普及・啓発に多大な貢献をしている。

○^す砂^な ^も本^と ^し四^ろ ^う朗

阪南岬火災予防協会 顧問
現住所 大阪府阪南市

平成8年、阪南市火災予防協会(阪南岬火災予防協会の前身)設立時の入会以来、当初からの活動が認められ、理事、副会長を歴任後、平成18年5月には、会長に就任し、その後、長きにわたり豊富な経験と卓越した指導力で協会の育成発展に尽力している。

また、消防出初式、火災予防運動、消防フェアなどの消防機関が行う各種行事に積極的に参加するほか、火災予防思想の普及・啓発をあらゆる機会をとらえ推進し、地域住民の防火・防災意識の高揚に寄与している。

なお、平成26年5月に会長職を退任後も、顧問として協会の発展と地域の安全・安心に多大な貢献をしている。

つじ なか げん ぞう
○辻 中 源 藏

東大阪市東防火協力会 会長

現住所 大阪府東大阪市

昭和48年4月に東大阪市東防火協力会理事に就任以降、常任理事・副会長を歴任し、平成17年5月に会長就任後は、リーダーシップを遺憾なく発揮し、消防署が実施する各種行事にも積極的に参加するとともに、会員事業所や地域住民に参加を呼びかけるなど、地域住民の防火・防災意識の普及・啓発に尽力し、消防行政の円滑な推進に多大な貢献をしている。

また、会長就任と同時に、東大阪市防火協力会連絡協議会の副会長も兼任し、ラグビーのまち東大阪市のマスコットキャラクターの消防士バージョンである「消防トライくん」及び「消防ミライちゃん」の着ぐるみを作成するなど、市域全般における防火・防災意識の普及・啓発にも貢献している。

やま だ た よ こ
○山 田 妙代子

貝塚婦人防火クラブ 委員長

現住所 大阪府貝塚市

「貝塚婦人防火クラブ」は、「家庭の防火は主婦の手で」を合言葉に昭和55年12月1日に結成された。以来、地元有志の婦人達と共に家庭防火の知識や火災時の適切な初期消火・通報・避難方法を習熟することで防火意識を高め、また、地域の協力体制の構築と連帯意識の高揚を図ることを目的として活動を続けている。

氏は、昭和61年4月1日に同クラブの委員長に就任し、長きにわたって地域防火のため尽力している。本市の将来を見据え、貝塚市幼年消防クラブ員、貝塚市少年消防クラブ員の指導育成をはじめ、消防行政に側面から支援・寄与してきた功績は誠に顕著であり、地域住民の信頼も厚く、安全・安心なまちづくりと防火・防災意識の向上に多大な貢献をしている。

やす みち よし ゆき
○保 道 慶 征

三原市防火安全協会 会長
現住所 広島県三原市

氏は、平成9年5月、三原市防火安全協会の前身である三原市防火対策協議会副会長に、平成12年5月には、同協議会会長に就任している。平成19年5月に発足した、三原市防火安全協会の初代会長に就任し、長きにわたり、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽くしている。

さらに、事業者の防火・防災管理と保安体制の充実強化に総力をあげて取り組むとともに、火災予防思想の普及・啓発をあらゆる機会をとらえて推進し、消防機関や地域住民の信頼も厚く、安全・安心のまちづくりに果たす功績は顕著である。

うち の かず こ
○内 野 和 子

山口県婦人防火クラブ連合会 会長
現住所 山口県下関市

平成15年5月に市内40の婦人防火クラブで組織する下関市婦人防火クラブ連合会長に就任して以来、豊富な識見と卓越した指導力を活かし、市や消防署などが開催する防災フェアや防火・防災研修会等に率先協力するなど、連合会の育成発展、イベント等内容の充実、地域住民の防火・防災意識の高揚に大きく貢献している。

また、住宅用火災警報器の設置義務化の際には、研修会の開催、共同購入の実施、啓発用看板の作成企画など設置促進に向けた普及・啓発活動に熱心に取り組み、普及率向上に大きく寄与した。

さらに、平成25年7月に山口県婦人防火クラブ連合会の会長に就任以降も、消防クラブ及び指導者の育成や研修会等による防火・防災関連活動にも卓越した手腕を発揮し、地域の安全・安心の普及・啓発に多大な貢献をしている。

いま いずみ まさ みつ
○今 泉 雅 光

粕屋南部地域防災協会 会長
現住所 福岡県糟屋郡

氏は、昭和62年4月、粕屋南部地域防災協会の理事に就任し、以後、平成9年4月から副会長、平成25年4月からは会長を務め、豊富な識見と卓越した指導力により、地域内各事業所の防災体制の強化推進に努めるとともに、同協会活動の活性化に尽力し、協会の育成発展に努めている。

さらに、平成27年4月、福岡県危険物安全協会の理事に就任後は、同協会の運営や事業にも積極的に携わり、県における安全・安心なまちづくりと防火・防災意識の向上にも多大な貢献をしている。

しぶ た てる くに
○渋 田 輝 國

粕屋北部地区防災協会 会長
現住所 福岡県古賀市

昭和62年、粕屋北部地区防災協会発足当初から理事に就任し、会の運営・発展に尽力され、防火思想の普及並びに地域の輪を目的とする協会の各種事業においては、役員として率先して努められてきた。

また、平成19年に副会長、平成25年からは会長に就任、防火・防災思想の重要性を常に認識され、「広げよう地域の輪と防災の〇(わ)」をスローガンに会員事業所に限らず、地域住民へと呼びかけている。

当協会も28歳を迎えるが、その軌跡を振り返るにおいて27年間携われてこられた氏の功績は誠に顕著である。

団体の部

○山形県婦人（女性）防火クラブ連絡協議会

（会長 五十嵐 雪子）

所在地 山形県山形市

昭和57年の設立以来、山形県婦人（女性）防火クラブ連絡協議会が行ってきた活動は、地区内個別訪問による火の元検査、防火広報、初期消火訓練、防火講習会、火災予防運動時の街頭広報、住宅用火災警報器の普及・啓発など多岐にわたり、火災予防や防火意識の啓発に多大な貢献をしている。

具体的な活動としては、「山形県婦人（女性）防火研修会」を隔年度で開催し、防火クラブ員による体験発表や防災の専門家を招いての講演会などを行い、防火意識の普及・啓発を図っている。研修会の開催されない年度は、県内4ブロックごとの研修会を実施して地域に根差した活動を行っている。また住宅用火災警報器の普及・啓発を図るためポケットティッシュを作成し、個別訪問時に配布したほか、昨年は、警報器の電池切れなどについて注意喚起を行うなど、適正な維持管理についても啓発活動を行った。さらには、毎年、啓発広報誌「私たちと防火」を発行し、タイムリーな話題を会員に提供して防火活動に役立てている。

○一般財団法人神奈川県消防設備安全協会

（理事長 西津 英二）

所在地 神奈川県横浜市

神奈川県消防設備安全協会は、昭和52年4月に神奈川県の許可を受けて設立以来、消防設備士及び消防設備点検資格者の教育を行い、その資質の向上を図るとともに、消防用設備等の設置及び維持管理の適正化に必要な事業の推進を通じて建築物の防火安全を推進し、地域社会における火災の予防、火災による被害の軽減、社会公共の福祉の増進に寄与している。

さらに、無償の点検推進指導員派遣立会制度を通じて、保守点検の適正な実施に貢献するとともに、火災予防への意識高揚を推進している。また、神奈川県における消防設備保守点検業務委託入札の最低制限価格制度の導入に尽力、これにより質の高い点検の履行が実施されることとなり、県民の生命の安全・安心に多大な貢献をしている。

おだわら あいじえんようねんしょうぼうくらぶ
○小田原愛児園幼年消防クラブ

(園長 椎野 あい子)

所在地 神奈川県小田原市

昭和60年4月、幼少期における防火思想の育成と地域の防火啓発を目的に小田原市内で結成された同クラブは、以来、時代環境に応じて活動形態を変化させながら発展を続けてきた。

また、近隣2市5町の加盟園で運営する小田原市幼年防火委員会の設立時には、中心的な役割を担うとともに、長く発展に力を入れている。

これまで同クラブから巣立った子どもたちは、およそ2,000人に上っており、時代を超えた地域防火思想の普及に寄与しているほか、最近10年間の小田原市消防本部管内における建物火災の発生件数が約30パーセント減少するなど、年間を通じた積極的な防火啓発活動は火災被害の減少に多大な貢献を果たしている。

かがしじょせいぼうかくらぶれんらくきょうぎかい
○加賀市女性防火クラブ連絡協議会

(会長 久藤 妙子)

所在地 石川県加賀市

加賀市女性防火クラブ連絡協議会は、昭和55年11月に市内全家庭における火災予防の推進を目的に加賀市婦人防火クラブが結成され、平成15年に加賀市女性防火クラブに名称を改め現在に至る。結成以来、「家庭の防火は婦人の手で」をクラブのスローガンとして、家庭を守る女性の立場から初期消火技術の向上を図るほか、火災発生防止と地域火災の減少に努めている。

また、高齢者宅の防火訪問、さらには毎年の幼稚園、保育園に対する防火広報巡回を行い、地域における防火思想の高揚に多大な貢献をしている。

いと う し き け ん ぶ つ あ ん ぜ ん き ょ う かい
○伊東市危険物安全協会

(会長 井原 宏政)
所在地 静岡県伊東市

昭和41年5月25日、創立大会を開催し活動の第一歩を踏み出し、発足以来、危険物及び液化石油ガス等の取扱管理の向上と、これに起因する災害防止に努め、事業の健全なる振興発展と社会公共の福祉の増進に寄与している。伊東市が主催する総合防災訓練では、市民に対し初期消火訓練を指導、春・秋の火災予防週間に合わせ会員事業所の事故防止を目的に自主点検を実施している。

また、創立記念事業として2回の防災講演会を実施し、防災対策の一考の提案として、当市の過去の災害と、今後想定される災害等の講演を行い、防災関係機関及び多数の市民等が聴講した。これらの活動が、市民や会員施設等に対する防災意識の普及・啓発に多大な貢献をしている。

じ え い え つ く す に つ こ う に つ せ き え ね る ぎ ー か ぶ し き が い し ゃ あ ま が さ き ゆ そ う し ょ
○ J X 日鉱日石エネルギー株式会社 尼崎油槽所

(所長 林 昭秀)
所在地 兵庫県尼崎市

明治21年に設立、平成22年に石油精製販売事業の統合・再編で現組織として発足以来、総合エネルギー企業として事業展開しており、エネルギー分野では、世界に名だたる企業である。

平素から、危険物保有事業所として防火安全の企業責任を十分認識し、防火管理体制も整備され、従業員が一丸となり積極的に訓練等を実施し、日々防火管理の徹底と自衛消防活動の万全を目指して、防火意識の高揚に努めている。

また、尼崎市防火協会では、危険物保安部会長を歴任するなど、地域社会における防火防災体制づくりに多大な貢献をしている。

たかはぼうさいふくしきょうぎかい
○高羽防災福祉協議会

(会長 中本 榮市)

所在地 兵庫県神戸市

平成9年3月20日の発足以来、高羽防災福祉協議会は平成7年に発生した阪神大震災の教訓を生かすべく、地域の自治活動と地域防災を融合して、将来の災害時にも組織だった対応が出来る組織を構築している。

地域住民による可搬式動力ポンプを使用した消火活動訓練を実施し、将来の災害にとどまらず、小学生や中学生にも、さまざまなイベントを通じて防災知識を広め、震災の経験と教訓を伝えている。

災害時、住民の「自助」、「共助」、「公助」のためには、住民の中にリーダーの存在が必要であることを痛切に感じ、将来のリーダー育成を目指し、若手住民の参加を促している。

最近では、要援護者対策にも自主的に取り組み、地区内の実情を調査し、災害時の避難等体制を独自に構築している。

てんまふじんぼうかくらぶ
○天満婦人防火クラブ

(隊長 入江 千賀子)

所在地 兵庫県姫路市

昭和55年7月に結成以来、家庭防火の中心である主婦層を対象に、あらゆる機会をとらえ、地域住民との防火懇談会・防火訓練などを実施し、家庭及び地域の火災予防を普及・啓発するとともに、地域社会との連携の向上にも努めている。

また、消防機関などが実施する各種研修会及び防災訓練の諸行事にも積極的に参加し、防火・防災意識の高揚を図っている。

さらに、住宅用火災警報器の設置を推進するとともに、高齢者とコミュニケーションを図り、災害時に被害に遭いやすい高齢者を見守っているなど、地域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりに多大な貢献をしている。

いっばんしゃだんほうじんおかやまけんしょうぼうせつびきょうかい
○一般社団法人岡山県消防設備協会

(会長 若松 守)

所在地 岡山県岡山市

同協会は、平成4年4月に任意団体として設立以来、今日までの長きにわたって、関係技術者（消防設備士、消防設備点検資格者等）の資質向上等のため指導育成を行い、消防用設備等の適正な設置及び維持管理を推進してきた。

また、防火対象物関係者へ防火・防災業務の啓発、火災予防思想の普及、地域の防災活動への参加等の事業を展開してきた。

これらの事業を通じて、県下のデパート、ホテル、病院、工場、事務所ビル等の防火対象物及び一般住宅に対する防火安全の徹底と地域住民に対する防火・防災意識の高揚に多大な貢献をしている。

いばらちくきけんぶつあんぜんきょうかい
○井原地区危険物安全協会

(会長 佐藤 英樹)

所在地 岡山県井原市

昭和63年9月に発足以来、危険物事故防止に努めており、地域住民の安全・安心な生活に貢献している。

また、住民への防火思想の普及を図ることを目的とした「井原地区少年女性防火委員会」へ助成金を交付している。これにより、従前から井原地区少年女性防火委員会が主催していた各種事業が、より効果的に行えることとなり、地域住民の防火・防災意識の高揚に多大な貢献をしている。

さらに、危険物安全週間中を目安に井原消防署等と会員企業の自衛消防隊が合同で火災想定訓練を実施し、危険物施設における事故時の対応等について意識を共有しており、得られた対応策等については日頃の消防活動にも反映され、火災予防や災害の早期終結にも寄与している。

よぶこちょうじょせいぼうかくらぶ
○呼子町女性防火クラブ

(会長 谷口 繁美)

所在地 佐賀県唐津市

呼子町女性防火クラブは、平成9年4月1日結成以来、地元消防団と共に地域防災、防災組織の要として地元住民に大きく期待され、「私たちの町は私達で守ろう」を合言葉として防火のみならず、自然災害、人的災害に対し日々研修し、特に地元呼子町民の生業である漁業に出漁中の男子に代わり、家、町を守り、地区民を各種災害から守るために、常日頃から火災予防は勿論のこと、色々な啓発活動を立案計画し実行されていることは、消防行政にとっては、頼もしく、心強いものがあり、多大な貢献をしている。

ふくだほんまちふじんぼうかくらぶ
○福田本町婦人防火クラブ

(会長 桑田 峰代)

所在地 長崎県長崎市

昭和40年10月1日に結成以来、火災予防の原点である「自分の家は、自分で守る」という意識のもとに、日頃から火災・災害を想定して防火講話や初期消火、応急処置等の訓練を定期的実施している。また、地域防災マップづくりや防火チラシ・パンフレットの配布、防火ポスターの掲示など、幅広い活動を展開して地域住民への防火思想の高揚を図り、住宅防火対策を積極的に推進している。

また、消防出初式、婦人防火クラブ幹部研修会、防火のつどい等各種行事にも積極的に参加している。

じょうなんまちふじんかいぼうかくらぶ
○城南町婦人会防火クラブ

(会長 東家 武子)

所在地 熊本県熊本市

昭和59年5月の結成以来、町内全家庭における火災予防の推進と防火・防災思想の普及を目的に、主体的に防火・防災に関する訓練、各種研修会、救急救命講習等を継続して行い、クラブ員の資質の向上に努めている。また、クラブ内に婦人消防隊を結成し、婦人による実践的な災害即応体制を構築するなど、安全なまちづくりに積極的に取り組んでいる。

さらに、火災時の早期避難の重要性を認識し、住宅用火災警報器の設置推進や高齢者等の災害弱者の防火指導にきめ細やかに取り組むなど、地域の防火・防災思想の高揚と火災予防に多大な貢献をしている。

消防功労者総務大臣表彰を受賞した消防団員 及び婦人（女性）防火クラブ員

消防団員

やま ざき まさ あき
○山 崎 正 昭

胆振東部消防組合穂別消防団 団長

現住所 北海道勇払郡

昭和45年に入団以来、44年余りの長きにわたり、一貫して消防使命の重要性を認識し、地域住民の安全確保の達成に対する姿勢は、他の模範である。

平成9年団長に就任して以来、豊富な知識、経験から地域住民に対する防災意識の向上、団員の教育資質向上に尽力し、平成24年に白老町で開催された胆振地方消防訓練大会では、自らが訓練指導にあたりポンプ車操法の部で優勝するなど、消防団組織に多大な貢献、功績を残している。

また、北海道消防協会評議員、理事を歴任し、平成26年からは、北海道消防協会副会長、同年7月に日本消防協会理事として尽力し、その功績は誠に顕著である。

おお みなと いち ろう
○大 湊 一 郎

野辺地町消防団 団長

現住所 青森県上北郡

昭和41年に入団以来、48年余りの長きにわたり、一貫して消防使命の重要性を認識し、地域住民の安全確保の達成に対する姿勢は、他の模範である。

平成14年の団長就任以来、消防施設の整備や防災思想の普及、団員の消防力向上を図ると共に、団員及び家族に普通救命講習を受講させ、災害発生時速やかに応急処置ができるよう知識・技術を習得させた。平成19年には、7名の応急手当指導員を育成し、各救命講習会に参加した。このように地域と密着した活動の中で団員確保に務め、団員数は常に条例定数の98%以上を確保している。平成24年からは、特に消防操法に力を注ぎ、平成26年には県大会で準優勝の成績を収めている。

また、平成24年からは、青森県消防協会評議員会長として尽力し、その功績は誠に顕著である。

かね み かず お
○金 見 一 雄

七戸町消防団 団長
現住所 青森県上北郡

昭和49年に入団以来41年余の長きにわたり一貫して消防使命の重要性を認識し、地域住民の安全確保の達成に対する姿勢は、他の模範である。

平成13年に団長に就任した後も、自らが先頭に立って特別警戒にあたるなど火災予防を常に心がけ活動し、災害から町民の生命と財産を守るため、災害思想の普及と消防活動に尽力し、地方消防の振興発展に貢献した。

常備消防と各分団との定期合同訓練を実施するなどにより、次世代を担う若手団員へ自らの豊富な経験と技術を積極的に指導し育成に努めている。その成果は、火災発生時の敏速な出動や適切な判断に表れ、被害を最小限にとどめるなど地域住民はもとより町当局からも深く感謝されている。

また、平成27年4月1日から青森県消防協会副会長として尽力し、その功績は誠に顕著である。

いし だ たか よし
○石 田 隆 義

あま市消防団 団長
現住所 愛知県あま市

昭和49年に入団以来、41年余の長きにわたり、一貫して消防使命の重要性を認識し、地域住民の安全確保の達成に対する姿勢は、他の模範である。消防団長就任以降は、各分団長に対し、総合的教養訓練等の指導にあたり、即戦力となるよう技術を鍛練するとともに、新入団員に対しても教養訓練等を毎年実施して、消防技術及び士気の向上を図った。

また、平成22年の市町村合併に伴う消防団の統合では、体制が変わることによる団員の不安、動揺を察知し、団員からの意見を聞き取り、市との調整を図ることで団員の不安を解消し組織の再編、各種訓練・行事等の調整に手腕を発揮するなど、その功績は誠に顕著である。

まつ しま のぼる
○松 島 昇

津市消防団 団長
現住所 三重県津市

昭和44年3月1日に入団以来、46年余りの長きにわたり、消防の使命である地域住民の生命、身体及び財産を守るために、自らの犠牲を顧みず、消防団員としての任務の重要性を自覚し尽力する姿勢は、他の模範である。

啓発活動、広報活動、要援護者への支援に、女性団員の力を充実させ、消防団の信頼と期待を大きくした。10市町村の合併には、様々な課題を調整し、連合制から1消防団の一元化に重要な役割を果たした。

地震による津波警報発表時、雷雨時での消火活動においても、状況判断に優れ、また三重県下に初の大雨特別警報発表時にも沉着冷静な判断力と長年培った経験を生かし、抜群の指揮能力を発揮した。

かげ やま ひろ あき
○蔭 山 裕 昭

佐用町消防団 副団長
現住所 兵庫県佐用郡

昭和43年に入団以来、45年余の長きにわたり、一貫して消防使命の重要性を認識し、地域住民の安全確保の達成に対する姿勢は、他の模範である。

旧上月町消防団長として、訓練・警戒などの予防消防に努め、昭和55年度から水道事業が進む中、消火栓設備の重要性を説き、消防水利の確保に尽力した。また平成2年度から小型動力ポンプ付積載車を計画的に配備するとともに、防災行政無線整備計画にも参画し、消防防災施設整備に尽力した。

平成21年に発生した台風9号は、甚大な被害となったが、リーダーシップを発揮し、町の復興・復旧にあたった。その後も、災害予防のため、救助資機材、団員安全用品の導入を行政に働きかけて配置させるとともに、機材の使用方法や救急救命講習、土のう積み訓練など、必要な消防団員のスキルアップ講習を提案し、指導を行った。

また、平成17年からは、兵庫県消防協会理事として尽力し、その功績は誠に顕著である。

じょう けい やす はる
○ 浄 慶 康 治

養父市消防団 団長

現住所 兵庫県養父市

氏は、昭和40年4月に入団以来、今日に至るまでの長年にわたり予防消防の重要性を強く認識し、その普及に余念がない。平成10年に団長を拝命以来、全団員の指揮をとり、団独自で火災の発生しやすい3月から4月までを「火災0月間」と称し、断続的に火災予防の強化に努めた。平成21年3月に消防庁長官表彰を受賞後も、兵庫県消防協会但馬地区の協会長として現在までその手腕を如何なく発揮し、地区内の各団の連携と組織の強化を促進し、地域防災力の要である消防団の発展に大きく寄与している。

婦人（女性）防火クラブ員

○^{せき}関 ^{ざわ}澤 ^{みほこ}美保子

富山県婦人防火クラブ連絡協議会 会長

現住所 富山県射水市

昭和62年、新湊校下古新町中部婦人防火クラブの設立に大きく貢献し、それ以来、地域での防火活動に積極的に参加した。平成9年に新湊市婦人防火クラブ連絡協議会（現射水市婦人防火クラブ連絡協議会）の会長に、平成12年には富山県婦人防火クラブ連絡協議会の役員に就任、その後、平成27年には、地域の安全確保に多大な貢献をした実績から会長に就任している。

これらの活動から富山県は平成3年以降、出火率全国最小を継続している。

日本防火・防災協会会長表彰受賞後も、防災に対する意識を高めようと、射水市婦人防火クラブ員を対象とした防災に関する講演会を開催するなど、地域防災力向上の牽引者としての功績は誠に顕著であり、他の模範である。

○^{なか}中 ^の野 ^み美 ^わ和

高知県女性防火クラブ連絡協議会 会長

現住所 高知県幡多郡

昭和61年、大月町女性防火クラブ連絡協議会設立にあたり発起人として尽力し、設立から現在まで会長として同クラブの発展に寄与した。

平成13年に発生した高知県西南豪雨災害時には、大月町内の各女性防火クラブに呼びかけ、炊き出しや老人宅での励まし、床上浸水した家の家財道具の清掃等の活動を7日間にわたって実施した。

平成17年には高知県女性防火クラブ連絡協議会の理事、平成23年には同協議会の副会長を務め、平成25年には、同協議会の会長に就任した。

同協議会の理事となつてからは、地元のみならず、県内の防火・防災思想の普及・啓発を図るため、各種研修会に積極的に参加し、県内各地域の防火・防災意識の向上と併せ、住宅用火災警報器の普及にも努め、地域防災力の牽引者として多大な貢献をしている。

総務大臣表彰の種類		受賞者数	計
安全功労者表彰	個人	22	35
	団体	13	
消防功労者表彰	消防団員	7	9
	婦人(女性) 防火クラブ員	2	